

Apache Web サーバの設定 (サブドメイン): 1. 仮想サーバの追加 (サブドメイン)

サブドメインの仮想サーバを作成します。

1. [サーバ] → [Apache Webサーバ] と進み、画面上部にあります [仮想ホストの作成] をクリックします。

2. 下記のように設定し、作成するをクリックします。

モジュール設定

Apache Webサーバ
Apache バージョン 2.2.15

グローバル設定 存在する仮想ホスト 仮想ホストの作成

新しい仮想サーバの作成

アドレスへの接続を取り扱う

☐ それら他のサーバに扱われていないもの

☐ 全てのアドレス

☒ 特定のアドレス.. <<サーバのIPアドレス>>

☒ (必要な場合)名前指定する仮想サーバのアドレスを追加する

☒ 待機するアドレス(必要であれば)

ポート

☐ デフォルト ☐ 任意 ☒ 80

ドキュメントのルート

☒ このディレクトリのアクセスを許可

サーバ名

☐ 自動 ☒ sub.prox.jp

ファイルに仮想サーバを追加する

☒ 標準 httpd.conf ファイル

☐ 選択したファイル..

ディレクティブのコピー元

どこにもない

作成する

アドレスへの接続を取り扱う 特定のアドレスにチェックし、ご利用IPアドレスを入力

ポート 右欄にチェックし、[80] を入力

ドキュメントのルート コンテンツを配置する任意のディレクトリ (/var/www/html-sub など)

サーバ名 右欄にチェックし、[sub.prox.jp] を入力

ファイルに仮想サーバを追加する 標準 httpd.conf ファイル

ディレクティブのコピー元 どこにもない

Apache Web サーバの設定 (サブドメイン): 1. 仮想サーバの追加 (サブドメイン)

3.

作成した仮想サーバのドキュメントルートにつきまして、ディレクトリのオーナーシップを変更し、

FTP を使用したファイルアップロードを可能とします

[その他] → [コマンドシェル] と進み、テキスト欄に実行するコマンドを入力しまして、

[コマンドの実行] をクリックいたします。下記はユーザ admin にてアップロードする場合の

設定となります。

The screenshot shows the Proxmox VE Webmin interface. On the left sidebar, the 'その他' (Others) menu item is selected and circled in red. Below it, the 'コマンドシェル' (Command Shell) module is also circled in red. The main content area is titled 'モジュール設定' (Module Configuration). It contains a text field for '実行する Unix シェル コマンド' (Unix shell command to execute) with the value 'chown -f admin:admin /var/www/html-sub/'. This field and the 'コマンドの実行' (Execute Command) button are circled in red. The bottom of the interface shows a search bar and several utility links like 'View Module's Logs', 'システム情報' (System Information), 'Refresh Modules', and 'ログアウト' (Logout).

コマンドの例としましては、下記となります。

`chown -f admin:admin /var/www/html-sub/`

こちらの admin:admin の部分につきましては、実際にアップロードを行う

ページ 2 / 3

Apache Web サーバの設定 (サブドメイン): 1. 仮想サーバの追加 (サブドメイン)

ユーザに置き換えてコマンドを実行してください。

4. 上記にて Apache 設定は完了となります。戻りました画面にて、画面左上の [変更を適用] をクリックし、

設定を反映してください。

一意的なソリューション ID: #1068

製作者: Prox System design

最終更新: 2015-06-02 09:26